

県内市町村のブックスタート事業及びセカンドブック事業実施状況について

1 ブックスタート事業について

(1) 概要

ブックスタートは、市町村で行う乳幼児健診等の際、受診したすべての親子に対し、図書館司書や保健師などがそれぞれの立場から、赤ちゃんと一緒に絵本を開くことの楽しさを保護者に伝えながら、読み聞かせを通じて親子のふれあいの時間を持つことの大切さなどを推奨する事業です。

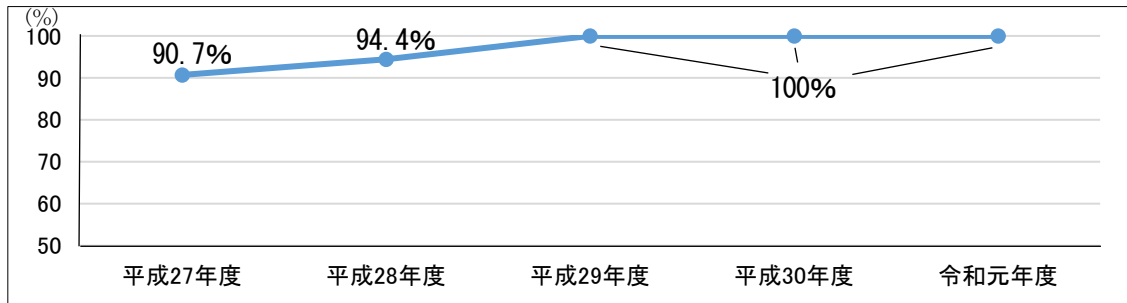
(2) 事業実施状況

- ・ 県内すべての市町村でブックスタート事業を実施（令和元年度 実施率100%）

[令和元年度の取組の内訳]

- ・ 絵本配布、絵本の紹介リスト配布、読み聞かせ 35市町村
- ・ 絵本の紹介リスト配布、読み聞かせ 12市町

(3) 実施率の推移



※本事業についての調査は、令和2年度以降行っておりません。

2 セカンドブック事業について

(1) 概要

セカンドブック事業は、ブックスタート事業のフォローアップ事業として、おおむね3歳から小学校入学前の子どもを対象とした、読書への関心を高める取組を実施する事業です。

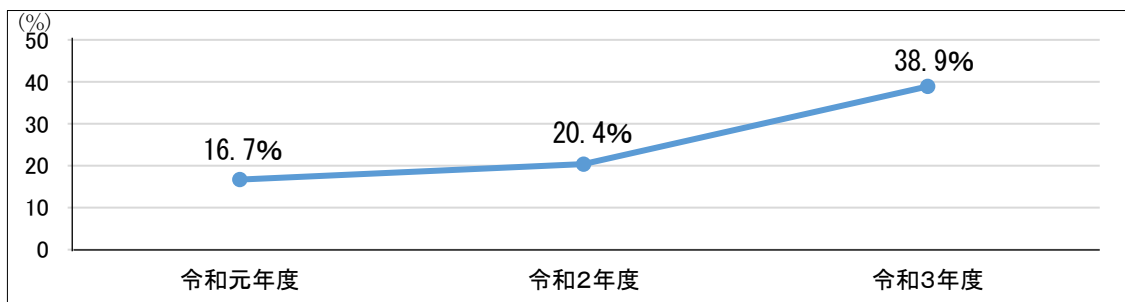
(2) 事業実施状況

- ・ 県内21市町でセカンドブック事業を実施（令和3年度 実施率38.9%）

[令和3年度の取組の内訳]

- ・ 絵本配布 4市町
- ・ 読み聞かせ等 13市町
- ・ 絵本配布と読み聞かせ等 4市町

(3) 実施率の推移



※本事業についての調査は、令和元年度より行ってあります。